

事業所名: グループホームおくら

作成日: 平成 26 年 9 月 12 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	・車椅子の利用者が多くなり、外出の機会が少ないので利用者各人の希望・要望をよく聞き、少人数でも外出の機会を設ける。	・四季を通じてドライブ、花見、外食等ができるような外出の支援をしたい。	・利用者全員の外出は無理でも少人数の利用者でも四季を通じて外出の支援をする。また、職員が不足する時は、時間外労働、専務、事務長、小田取締役が応援するなど、工夫して支援する。	12 ヶ月
2	26	・利用者個々人のできそうなこと、利用者情報等に関する職員の気づき、介護計画に反映すべきこと等について全職員が積極的に意見交換、記録する体制にする。	・日々の業務及びスタッフ会議において利用者の新たな課題等について意見を出し合い、すぐにモニタリング表に記入できるようにする。	・事務室に利用者毎のモニタリング表のファイルを配備し、職員がいつでも利用者の気づきを記入できるようにし、毎月のスタッフ会議で項目別に検証し、介護計画に反映させる。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月